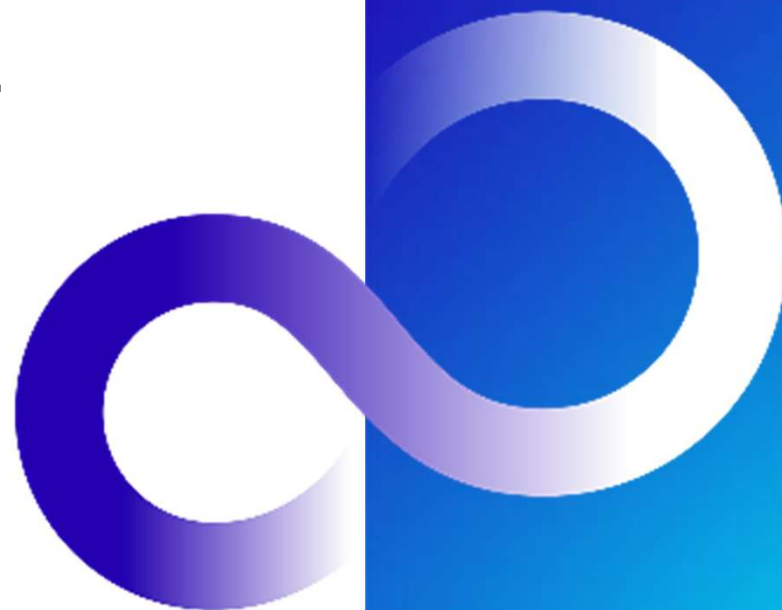


※診療所様向け

【HumanBridge】 (TLS) 証明書切替_手順書 (Windows版)

富士通Japan株式会社



証明書の有効期限が切れる前に**証明書を切り替える**際の手順を記載しています

HumanBridgeへ接続実績がある端末向けです

➤ 「必要なもの」を準備し、下記の流れで作業を行います。

本書では「Windows11、Edge」の画面イメージで記載しています。ご利用のブラウザにより若干の相違がありますが、ご了承ください。

【必要なもの】

- 情報参照用端末(#1)
- 証明書ファイル
- 証明書のパスワード(#2)
- 接続先URL (#2)
- HumanBridgeログイン情報
(医療機関コード、利用者ID、パスワード)

(#1) インターネットに接続した状態にしてください

(#2) 「接続情報.txt」をご参照ください

【作業の流れ】

1 新証明書インストール (必須)



2 接続確認 (必須)



3 旧証明書の削除 (推奨)

証明書をインストールします。ウィザードに従って進んでください。

※パスワード入力以外でウィザードの設定を変更する箇所はありません。「次へ」をクリックして進んでください。

(1) 証明書のインポートウィザードの開始

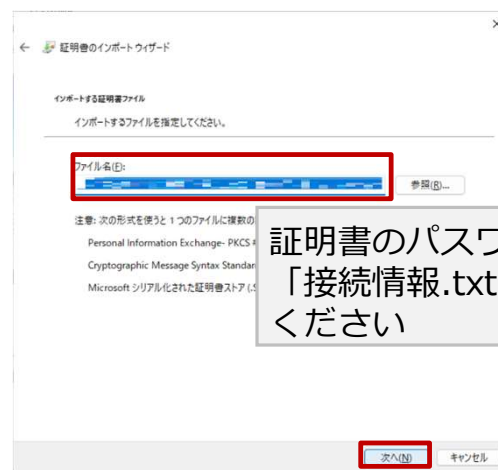
証明書ファイルをダブルクリックして
ウィザード画面を表示します

「現在のユーザー」が選択された状態で
「次へ」をクリックします



(2) 証明書ファイルの確定

「ファイル名」はそのままの状態
「次へ」をクリックします



証明書のパスワードは
「接続情報.txt」をご参照
ください

(3) 証明書のパスワードを入力

証明書のパスワード(*)を入力し
「すべての拡張プロパティを含める」
が選択された状態で
「次へ」をクリックします

(*) 「接続情報.txt」をご参照ください



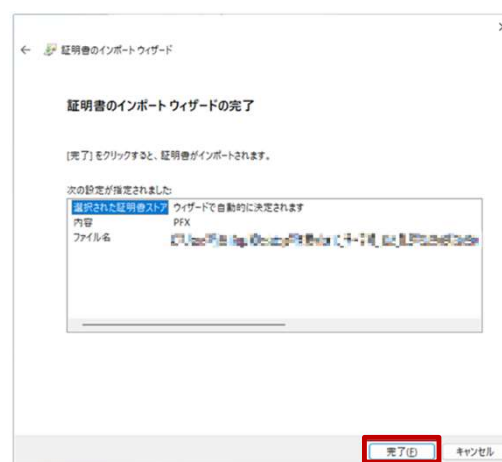
(4) 証明書ストアの選択

「証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する」が選択された状態で、「次へ」をクリックします



(5) 証明書のインポートウィザードの完了

「完了」をクリックします



証明書のパスワードを入力し
「OK」をクリックします



以上で、①証明書インストールは完了です。
手順②接続確認へ進んでください。

2

HumanBridgeのログイン画面を表示し、接続できることを確認します。

(1) HumanBridgeシステムの起動



アイコンをダブルクリック
またはブラウザのURLに
接続先URLを入力し
HumanBridgeログイン画面を
表示します

(2) 証明書の選択



証明書の選択画面で、①で
登録した証明書を選択し
「OK」をクリックします

証明書の件名は
「nmc_02_HumanBridge」
です

(3) ログイン確認



地域連携システムのトップ画面で
“医療機関コード”、“利用者ID”、
“パスワード”を入力し、ログイン
できることを確認します

以上で、②接続確認は終了です。
必須の設定はすべて完了です。

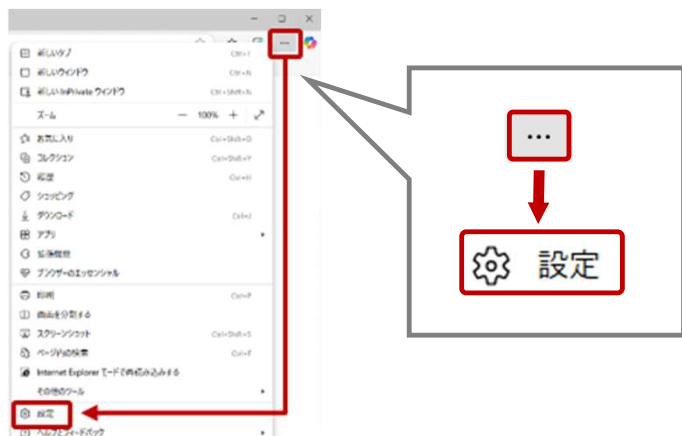
旧証明書の削除を行う場合は手順③へ進んでください。

旧証明書を削除する場合は、下記の手順をご参照ください。

※旧証明書を削除しなくても新証明書でHumanBridgeへ接続可能ですが、操作誤り防止のため削除を推奨します。

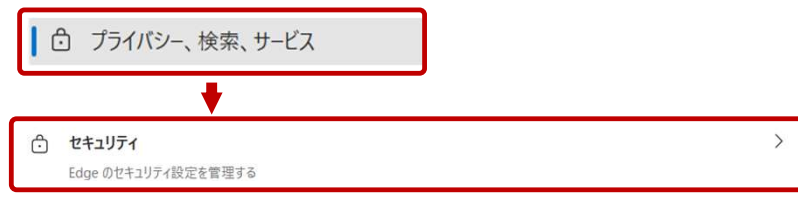
(1) 「設定」タブの表示

ブラウザを起動し画面右上の  (設定など) をクリック
→表示されたメニューから  「設定」をクリックします



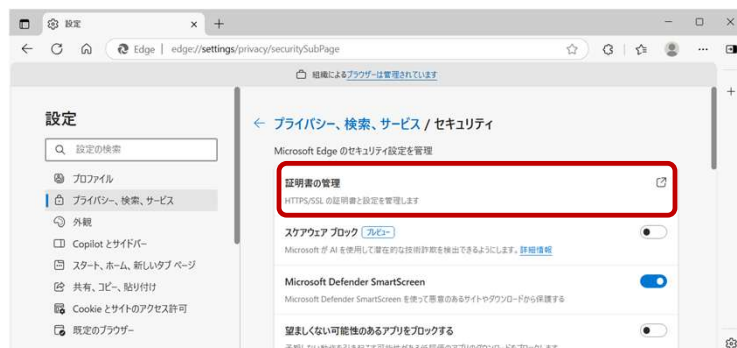
(2) 「セキュリティ」の表示

「プライバシーとセキュリティ」をクリックし
「セキュリティ」をクリックします。



(3) 「証明書の管理」を表示

「証明書の管理」をクリックします



証明書の管理

HTTPS/SSL の証明書と設定を管理します

(4) 「ユーザの証明書」を表示

「証明書マネージャー」画面で「証明書」をクリックし
「Windowsからインポートした証明書を管理する」をクリック
します



証明書

Windows からインポートされた証明書を管理

(5)旧証明書を削除

旧証明書を選択して
「削除」をクリックします



下記のメッセージが表示されたら
「はい」をクリックします



旧証明書が削除されていることを確認し
「閉じる」をクリックします



以上で、③旧証明書の削除は完了です。

FUJITSU

